



2023年12月 セキュリティ対応状況と検知状況

2024年1月
東日本電信電話株式会社

セキュリティ対応状況

以前より活動が報告されているトロイの木馬型マルウェアである「PikaBot」について、Google検索から表示される偽の広告を使ったマルバタイジングキャンペーンが確認されています。Google検索では、キーワード検索をした際の最上部など目立つ場所に、キーワードに関連する「広告」とタグがついたリンクが表示されます。この広告欄に、ユーザが検索したアプリケーションの配布サイトを装った偽のリンクを広告として掲載することで広告を1件目の検索結果だと誤認したユーザがそのリンクをクリックし、正規のアプリケーションに偽装されたマルウェアをインストールしてしまうという手口が確認されています。UTM における対策としては、IPS等の機能を有効化する、Webフィルタ機能などでブロックする等が有効となります。

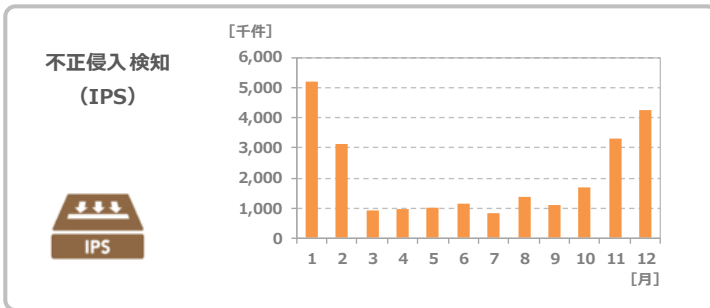
■参考

マイナビ <https://news.mynavi.jp/techplus/article/20231219-2842919>

セキュリティ検知状況

- ・ おまかせサイバーみまもり専用BOXで検知したアラート数をNTT東日本が集計
- ・ 集計期間：2023年1月～2023年12月

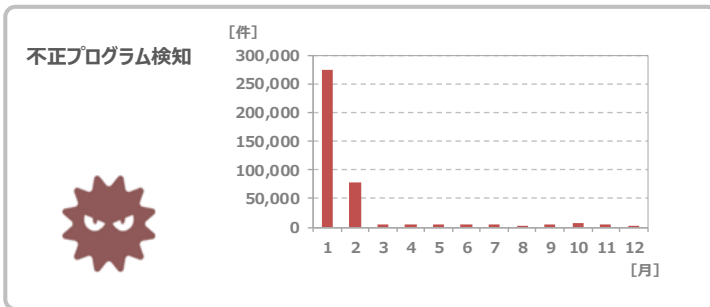
不正侵入検知



直近12カ月平均：2,071,545件
2023年12月：4,271,639件

直近12カ月の月平均に比べ高い検知状況となりました。
引き続きサーバ等を公開する際には十分にセキュリティ対策を実施してください。

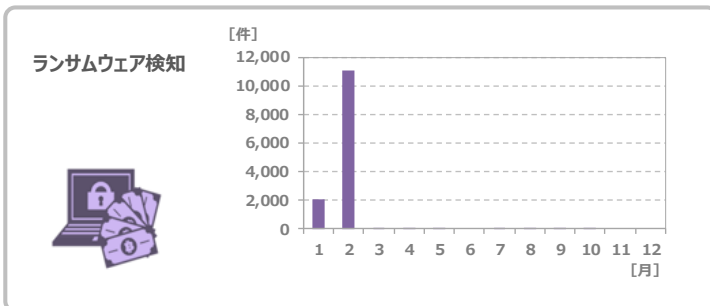
不正プログラム検知



直近12カ月平均：32,887件
2023年12月：2,327件

直近12カ月の月平均に比べ低い検知状況が継続しています。
Emotetなどの不正プログラムについては、引き続き十分に注意してください。

ランサムウェア検知



直近12カ月平均：1,104件
2023年12月：0件

12月は検知数が0となり、直近12カ月の月平均に比べ低い検知状況が継続しています。
ランサムウェアには、引き続き十分に注意してください。